

「思いをつなぐ」

宇治市保育支援課 保健師 瓜生沙絵 (旧姓:武田)
(平成23年~24年度 担当)

Uji 健歩会会報 100 号の発行、おめでとうございます。

文章には“思い”が詰っていると思います。私も今、保育所の保護者に向けて月1回お便りを発行しています。

6月はむし歯について、7月は熱中症についてなど、お便りを見て「なるほど!!」と感じ、そこから子どもの健康について向き合ってもらいたい。

そのためにはどうしたらいいのか、と頭を悩ませながら作成しています。

Uji 健歩会さんの会報からも、例会を企画されている方の思い、それぞれの事業部や役員さんの思いがたくさん伝わってきます。口頭では上手く伝えきれないことがありますよね。

会報は、そのような一人一人の“思い”をつなぎ、これまでの、そしてこれからのUji 健歩会の活動を支えてくれるのではないかと、思います。

会報100号発行によせて

宇治市健康生きがい課
地域包括ケア・介護予防推進係
保健師 水谷文子
(平成25年~平成26年度 担当)

この度は会報 100 号の発行、おめでとうございます。

平成 25 年、26 年の 2 年間、健歩会の担当をさせていただき、健歩会の皆様からは沢山のことを学ばせていただきました。ありがとうございます。

会報は健歩会の皆様の日々の活動を知ることができるだけでなく、皆様の思いが沢山込められていて、私もいつも読むのを楽しみにしておりました。

私は健康コーナーで記事を書かせていただくことがありましたが、読んでくれるかな、伝わるだろうか、気になっていました。

読み手によって受け取り方も変わってくるので、思いが伝わるように、それを文字にすることはすごく大変な作業と思います。

その会報も今回 100 号目。なかなかここまで継続できるものはないと思います。会報を通じて、活動のみならず、思いも読んだ人たちの心に伝わっていると、思っております。

これからも続けていくことができるように陰ながら応援させていただくと共に、また楽しみにもしております。

この度は本当におめでとうございます。